

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表(公表)

公表:令和7年3月17日 (26名 一部未記入あり)

事業所名 なのはな園

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	24	2	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋は狭い。災害時奥の部屋は逃げづらい。 ・その都度確認しながら行うようにしている。 ・狭すぎず、広すぎない。活動によってホールを使うなど工夫している。 ・一部屋の人数が多い時は分散できるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部屋は狭いこともあるので、ホールや園庭なども使い子どもたちがゆったりあそべるようにしている。また、職員同士言葉を掛け合い密になりすぎない工夫もしている。 ・災害時にはスムーズに避難ができるように訓練を毎月行っている。
	② 職員の配置数は適切であるか	24	2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数は多いが、子どもを見られる職員だけではなく、難しさを感じる。 ・給食後等、子どもの人数と職員数を把握し配置している。 ・子どもに対してバランスが合わない時がある。 ・改善はできると思う。 ・毎日ミーティングで人数を確認し、適切な人数で保育をしている。 ・これ以上少ないと難しいと思う。余裕があるくらいの人數でギリギリだと理解して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティングで子どもの人数を把握し、フリー保育士を配置するようにしている。 ・子どもたちを見るポイントなどを確認しあい、安全に過ごせるように配慮している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	10	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが暗く狭い。 ・できるだけバリアフリーになっていると思うが、園庭から中へ入る時、窓枠サッシ、木の毛羽立ちが見られる。 ・玄関のスロープが利用しにくい、トイレに段差がある等バリアフリーが行き渡っていない所がある。 ・段差などがあるが、必要に応じて移動できるスロープなどを使っている。ついでに等の構造化は常に行われていないが、子どもに合わせて視覚的にわかりやすくしたり、集中できるような工夫を行っている。 ・室内に水道があるのは良いが出来ればトイレの中、鍵がかかる所があると良い。 ・園児への通用門はバリアフリー化されているが、職員玄関のスロープは使用できない状況が多く、はじめて来園された方は戸惑う様子がある。 ・担任の写真をクラスに貼っていたり配慮されている。 ・子どもたち一人ひとりのマークをつけてわかりやすいようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古い建物であるため、設備上の問題でトイレをこれ以上明るくできない、バリアフリー化されていない部分があるなど見られるがスロープを使うことや事前に子どもたちに段差を伝える、段差の昇降の介助をするなどで人的な対応で工夫している。 ・子どもたちに合わせて、視覚的に分かりやすい工夫は行っているが、それぞれのアセスメントにあわせて、合理的配慮(視覚的支援、構造化などを含めて)についても検討していく。

	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	5	<ul style="list-style-type: none"> ・床を暖かくしたい。 ・もう少し清潔な方がいい。 ・保育後必ず掃除と消毒をしていて清潔になっている。 ・エアコンのフィルター清掃の回数を増やすべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・床暖房は設備として難しいため、マットを敷く、場合によってはホットカーペットをしようするなどクラスの状況に合わせて考えていく。 ・床であそぶ子どもも多いため、清掃はより丁寧に行っていく。また、エアコンのフィルターは定期的に掃除に組み込んでいけるよう考えていく。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	25	1	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ同士改善点を伝えあうなど業務改善につなげている。 ・急な変更への対応が多い。 ・保護者の心に寄り添う職員が多く、素晴らしいと感じている。しかし無理な提案はしっかり断っても良いのではと思う。 ・保護者に対しても事業所の評価を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査の実施 ・ホームページに公表と共に、職員会議でも共有している。 ・今後とも保護者の評価を実施し意向を把握、改善へと取り組み職員とも共有していく。
業務改善	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	23	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・ホームページ等で公開しているか知らない。 ・公開している。改善点は職員で話し合っていると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人のホームページに公表している。今後も事業所の自己評価を踏まえ、内容を職員間で共有し支援の質の向上に努める。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	22	3	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・外部評価をしていることを知らなかった。評価結果を見てみたい。 ・恐らく行っていると思うが、把握していない。 ・監査などで受けた指摘を改善している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を行いながら業務改善へ取り組んでいきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修が多くとても勉強になっている。今後も積極的に参加したい。 ・法人内の研修や外部研修等に参加している。 ・他施設との合同研修や他の専門職からの研修など受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内階層別研修や法人幼児施設研修、内部研修等計画を作成している。研修計画に基づいたもの他にも職員の意向を踏まえた研修も行いそれぞれの自己研鑽につなげていく。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	22	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・より良いアセスメントを考えている所。 ・あまり取り組めていない。 ・アセスメントを適切に行い個別支援計画を作成している。 ・保護者のニーズや職員同士の話し合いを経て支援計画を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント票の見直し。 ・定期的な面談や日常の相談などで聞き取りをする。 ・個別支援計画を作成する上で子どもや保護者の願いを聞き取り、個別支援計画に反映させている。

適切な支援の提供	⑩	個別支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・計画に沿った言葉かけや遊びを記入している。 ・職員同士意見交換をしながら設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの興味・関心を大事にし、具体的なあそびを通して支援できるように設定している。
	⑪	個別支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・定期的に計画やアセスメントを見直すことが大切だと思った。 ・個別支援計画を意識して支援している。 ・日頃の計画を読み返す作業が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題や取り組みを定期的に振り返り、個別支援計画を意識して支援を行っていく。また、他職種と共有・連携を深めより良い支援につなげていく。
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	23	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・時間がある日は保育を振り返りあそびを考えている。 ・リーダーに頼ってしまう所がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の振り返りを基にクラスごとに話し合い立案している。今後もチームワークを大事に取り組みたい。
	⑬	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	22	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・チャレンジデーや文集（実践報告）を行うことで子どもの姿に合わせたあそびを行おうと改めて意識ができた。 ・午後のお遊びにより工夫があるといい。 ・あそびがマンネリ化している。新しいあそびが少ない。 ・かたよる時もあるかもしれない。 ・固定化しないようにしている。 ・他クラスでしていたあそびなどを取り入れ工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のあそびが固定化しないように子どもたちの興味関心を基にあそびを育てよう工夫していく。 ・職員間で日々のプログラムの共有と振り返りを行い、次の活動につなげていく。また、他職種とも連携し取り組んでいく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	23	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・集団活動が多く、個別活動は少ない。 ・子どもの姿に合わせて工夫している。 ・子どもの様子をしっかりと把握し支援計画を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団でのあそびの課題と個々の課題をあわせて作成している。クラスの枠を超えて、子ども同士のつながりを意識した保育を職員間で考え取り組んでいる。活動内容をより共有できるようチームで考えていく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	19	6	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・バス業務や非常勤職員との連絡や情報の共有が難しいと感じることもあるが、周知することを意識している。 ・時々足りないと思うこともあるが、職員同士の働きやすい雰囲気作りは気を付けている。 ・クラス内で話し合いをしている。 ・充分にできていない時もあるが、時間がある日は打ち合わせをしている。 ・忙しかったりしてできていないことがある。昨年度の方ができていた。 ・毎日できていない。前日に話し合えると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・確認や共有できるようクラスごとの保育日誌や話し合う時間を作る工夫をする。行事などは事前の全体周知事項の確認時間を大事にする。確認や報告など自ら積極的に取り組む。

⑩⑥	支援開始後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23	2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・できない日もある。 ・常勤職員とは振り返りを行っているが、非常勤を含めると難しさを感じる。 ・クラスの子どもたちに限らず、職員全体として子どもの姿や在り方について理解を深めて次につなげられるような共有になるといい。 ・バス添乗や面談などで非常勤職員の退勤までに話し合えない日もあり、クラスノートを使用したりはしているが当日中に話ができない場合は翌日には話し合えるようにしている。 ・打ち合わせを必ずできていないが、振り返りと共有ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスで話し合いをする場合にはそのクラスはバス添乗をしないなど時間を作る工夫を行ってきた。短時間でも必要なことをしっかりと共有できるように話し合いの持ち方を工夫し、クラス内で共有するようにしてきた。その日にできなくとも、別日に話し合う時間を取るなど、伝えあう努力を今後もしていく。
⑩⑦	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・できているところとできていないところがある。 ・毎日記録をとっている。 ・検証、改善できる時もあれば流れてしまう時もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、記録を記入し整理している。自分のクラス以外の状況や子どもについてはミーティングなどを活用し共有をしている。 ・記録を基に改善に努めるようにしている。
⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	17	7	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・もう少しクラス会議などで振り返りをするべき。 ・半年に1回ではなく3ヶ月に1回などより定期的にモニタリングを行っていきたい。 ・モニタリングできていない。時間が確保できない。 ・計画を立てる前に沢山の姿から目標を考え見直している。 ・日々の保育でもモニタリングは出来ていると思うが、計画の見直しは出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の子どもの姿からモニタリングを行うように努力している。子どもの姿からモニタリング→アセスメントができる力量をつけていく。
⑩⑨	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・わからない。 ・実施していない。 ・ふさわしい職員が参加していると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任、児童発達支援管理責任者など話し合いに必要なメンバーが出席し連携している。その後園内での情報共有も行っていく。
⑩⑩	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・今年度は年に3回SVIに来てもらい検討してきた。 ・保護者の悩みを聞き、関係機関とつながれるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域相談員を中心に連携した支援を行っている。今後も関係機関との情報共有を大切に連携していく。
⑩⑪	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・個人が往診した際や児発を利用した際には保護者から情報共有してもらっているが、園として連携を積極的に行っている印象は無かった。 ・可能なら、関わりのある方を集めて情報共有等行えるといいと思う。 ・園に見学に来た際に助言をもらうなど連携している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携しながら行っている。情報共有など大切に連携していく。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	25	0	・未回答1 ・保護者を通して直接連絡が取れるようにしてある。	・主治医に指示書への記入依頼や協力医と契約し連携できる体制を整備している。 ・子どもの安全と緊急時対応などに関しては引き続き取り組む。
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25	0	・未回答1 ・視覚支援や聴覚支援の先生に話を聞く機会がある。 ・就学資料など作成している。	・移行期間での引継ぎや卒園後のフォローなど必要に応じ連携している。相互理解を進められるよう移行後も連携していく。
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25	0	・未回答1 ・就学資料の作成、引継ぎなどがある。	・移行期間での引継ぎや卒園後のフォローなど必要に応じ連携している。相互理解を進められるよう移行後も連携をしていく。
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	24	1	・未回答1 ・研修を行ったり、情報共有をしている。	・市連協や県連協などを通して、意見交換や課題に向けて話し合い取り組み、アールとの連携を大事にしてきた。様々な職種に対応した研修計画や法人の研修計画に基づき研修を行っていく。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	14	・未回答1 ・職員の子育て実習はとても良い機会だった。次年度は交流する機会を子ども同士も行っていきたい。 ・子ども同士の交流はできていないが、職員が出向くなど機会は持っている。 ・あまりない。把握している中ではない。 ・近年実施できていない。次年度交流保育ができないか検討中。散歩などで児童館や公園など地域の子どもたちと出会う機会は作っている。 ・コロナも明け、健常児との交流は双方に良い刺激になると思うので、やりたいが不安に感じる保護者も双方にいると思うので、慎重に考え決めたい。 ・あまりない。安全性や保護者の理解があるならそういう機会があっても良いと感じる。	・今年度は、職員が近隣の保育園で実習を行い、保育園にいる子どもたちの様子を知ることができた。その上で、今後交流保育に向けて動いているが、なかなか難しい現状にある。まずは散歩で園庭を使わせてもらう、近隣の児童館に行ってみるなどできることから交流を増やしていき、今後の交流保育について検討して行きたい。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	25	0	・未回答1 ・伝えあっても保護者の本心や状況の把握がしきれていないこともあり、伝え方や向き合い方、頻度について検討して行く必要がある。 ・保護者と合う機会が少なく、どこまで共通理解できているか不明。 ・直接話して共有するだけでなく、連絡帳や電話などでも伝えあっている。	・直接会うことが難しいため、連絡帳や電話などを通して共有できるよう努力している。 ・また、必要に応じて面談なども行い、直接保護者の悩みを聴く時間をとるようにしている。

保護者等への説明責任等	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・わからない。 ・聞かれて分からないことは上に確認してから説明するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重要事項説明会でやっている。わかりやすく説明を心がけている。
	㉑	「個別支援計画」を示しながら支援の内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・保護者に同意を得ている。 ・面談を通して保護者の話を聞きつつ、同意を得られるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回面談の中で説明し同意を得ている。子どもの姿を共有し保護者の意見を聞きながら同意を得られるよう向き合っている。
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・直接話す他に電話や連絡帳などでもやり取りしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に担任や主任がタイムリーに対応できるよう取り組んでいる。必要な支援ができるよう情報の共有や取り組みを迅速に行う。 ・保護者対応について職員の育成をていねいに進めている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・参加が難しい保護者の聞き取りや仲立ちをすることで子どもたちへの支援の一助となるのではと思う。 ・母の会があり、保護者研修の機会もある。 ・母の会はあるが連携を支援する程、関与していないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・母の会の役員会や保護者勉強会などを開催してきた。母の会が中心ではあるが、保護者同士が横のつながりが持てるよう園としても関わっていききたい。
	㉔	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話で相談を受けたりしている。 ・相談などがあった際は報告し、職員で話し合っている。保護者が不安にならないように説明をしっかりと行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのやり取りを間違わないよう記録、共有し、タイムリーに相談等をう。 ・電話や面談など、聞き取りを迅速にし保護者の悩みが大きくなるよう取り組む。 ・タイムリーに動けるよう日ごろから他機関との連携などを心がける。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・保護者への行事等の連絡が遅い。 ・毎月園だよりを発行している。 ・園だよりや行事前、予定の変更があった際には細目に発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、お便り、保育計画、献立など配布している。 ・コードモンも使用し、年間計画、月の予定、予定の変更などタイムリーに発信をしている。
	㉖	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	25	1	<ul style="list-style-type: none"> ・事務室だからと子どもの名前が記されている書類が乱雑に置かれていることがある。 ・職員同士では声をかけ合いながら注意している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人の意識を高めたいけるよう研修等も含め取り組んでいく。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・気持ちを汲み取りながらその子なりの表出を見逃さないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした反応に現れる子どもたちの気持ちを丁寧に汲み取ることを心がけている。 ・面談や家庭訪問など保護者の話を聞く機会を大事にしている。

	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13	11	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・コロナ以降地域住民を招く機会は減っている。 ・コロナの影響もあり、地域との関わりが難しい。 ・コロナや感染等があったため、人数制限があった。 ・感染症の心配が無くならない限り、以前のようにはできないと考える。 ・地域の方との関わりは少ないと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ以降、地域の方との関わりは難しいが、近隣にお知らせを届けに行くなど関わりをつくってきた。今後は感染症の状況を見ながら、行事などへの招待など検討していく。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯マニュアル等は保護者への周知は行き渡っていないかもしれない。訓練は行っている。 ・訓練を行っている。緊急時対応では、実際に職員役、子ども役になりロールプレイで訓練を行うため課題が見つけやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な想定のもとに毎月避難訓練を実施している。また、緊急時対応についてはロールプレイで訓練を行いよりイメージしやすくしている。 ・災害時のマニュアルについては保護者に説明している。いつでも確認できる場所に置き意識を高める。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月訓練を行っている。 ・月1回の訓練を行い、振り返りをし次につなげている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月行っている。様々な想定の下に訓練を計画し実施していく。
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	25	0	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・連絡帳で朝の服薬状況を確認している。 ・状況を確認しているが、他クラスの子だとどのように日々対応しているのか分からない時がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに全体で確認している。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書や管理栄養士とも共有しながら行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検査に基づき指示書をもらい対応している。保育者と連絡相談を密にしながらこれからも留意をし対応していく。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・ミーティングで毎日共有、記録している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々ミーティングで共有できたことで、小さな気づきを大事にし、大きなけがにつながらないよう取り組むことができた。
非常等の対応	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	26	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を行っている。 ・研修や他の職員からの助言など防止できるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修を積み重ね、職員の意識を高める努力をしてきた。また、虐待防止に向けて職員間のコミュニケーションを深めていく。